

# 投資型年金保険メソッドMS

ハートフォード生命保険株式会社の  
変額個人年金保険Ⅱ型2003  
＜自由選択コース＞

## 特別勘定の月次運用レポート 2012年4月末現在

- 市場概況
- 特別勘定の運用状況
- 組入投資信託の運用レポート



### 変額個人年金保険のリスクと手数料について

●変額個人年金保険は一時払保険料をファンドで運用します。ファンドの主要投資対象である投資信託は、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績が保険金額や資産残高・将来の年金額等の増減につながるため、株価や債券価格の下落、為替の変動により、資産残高、解約払戻金額は払込保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。

- 受取総額が一時払保険料相当額を下回ること(元本割れリスク)があります。
  - 保険関係費用:ご契約の新規成立・維持等や死亡・災害死亡の保障等をするための費用です。運用期間中、資産残高に対して年率2.10%の割合で資産残高から毎日控除されます。
  - 運用関係費用:ファンドの運用にかかる費用です。主にファンドが投資する投資信託の信託報酬で、信託財産に対して最大で年率1.134%(税抜1.08%)程度の割合で信託財産から毎日控除されます。運用手法の変更等の理由により将来変更される可能性があります。
  - 年金管理費:年金支払の管理にかかる費用です。年金の受取期間中、年金額に対して1%の割合で責任準備金から年金受取時に控除されます。
  - 解約控除:ご契約日および増額日からその日を含めて7年未満の解約、一部解約(特別引出を除く)をした場合にかかります。ご契約日からの経過年数に応じて、解約控除対象額※の7%~1%の割合で解約日の資産残高または一部解約請求額から控除されます。
- ※解約控除対象額は、解約の場合は一時払保険料相当額、一部解約の場合は一部解約請求額と一時払保険料相当額のうちいずれか小さい方の金額となります。なお、過去に一部解約があった場合はその際の解約控除対象額が一時払保険料相当額から差し引かれます。

\*この商品にかかる費用の合計額は、「運用期間中の費用(「保険関係費用」「運用関係費用)」と「年金受取期間中の費用(「年金管理費)」」の合計額となります。また、特定のお客さまには「解約控除」がかかります。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。

・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

[引受保険会社] ハートフォード生命保険株式会社

本商品につきましては、新規のご契約のお取り扱いを行っておりません。  
ただし、既に本商品をご契約されているお客様につきましては、ご契約後の各種手続のお取り扱いを行っております。

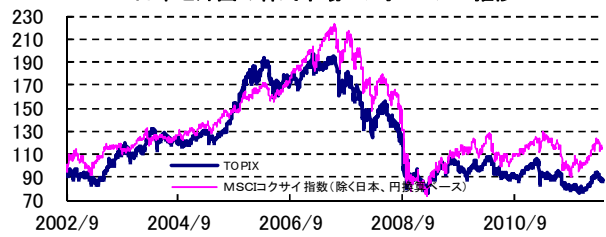
# 市場概況

代表的な指標の騰落率		1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
日本株式	日経平均株価	▲ 5.58%	8.16%	5.92%	▲ 3.34%	7.85%
	TOPIX(東証株価指数)	▲ 5.86%	6.49%	5.26%	▲ 5.59%	▲ 4.00%
日本債券	NOMURA-BPI	0.52%	0.69%	1.49%	3.07%	7.64%
外国株式	MSCIコクサイ指数(除く日本、円換算ベース)	▲ 1.80%	11.29%	8.23%	▲ 6.98%	24.00%
外国債券	シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)	▲ 1.27%	6.95%	7.09%	1.16%	▲ 2.68%
外国為替	米ドル対円為替レート(仲値)	▲ 1.22%	6.30%	4.42%	▲ 1.08%	▲ 16.97%

日経平均株価(円)の推移

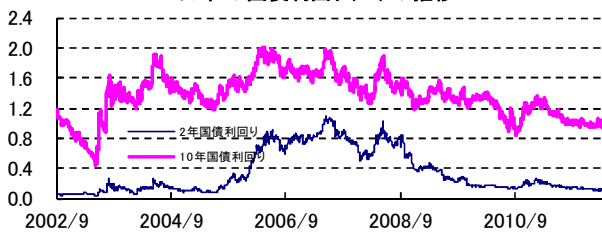


日本と外国の株式市場パフォーマンス推移

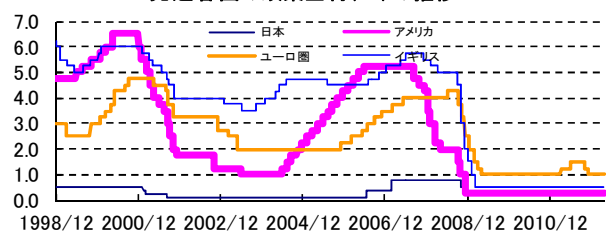


\* 上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

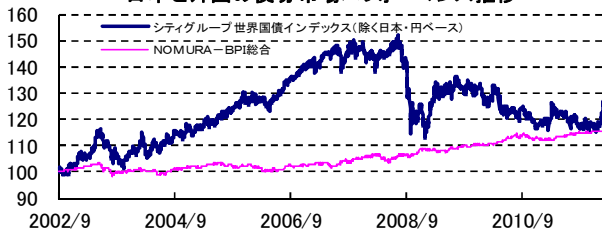
日本の国債利回り(%)の推移



先進各国の政策金利(%)の推移

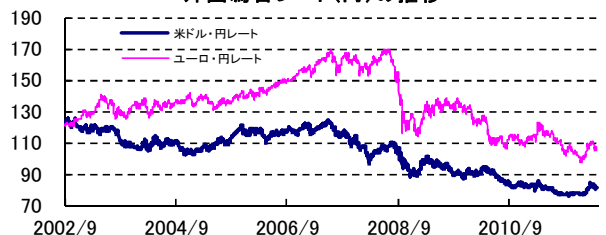


日本と外国の債券市場パフォーマンス推移



\* 上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

外国為替レート(円)の推移



全てのデータの出所はBloomberg、野村総合研究所です。NOMURA-BPIとは、日本国内債券市場で発行されている代表的な公社債の流通動向を的確に表す投資収益指数です。当指数は、野村証券株式会社によって計算、公表されている、野村証券株式会社の知的財産です。MSCIコクサイ指数とは、MSCI Inc.が所有する株価指数で、世界の主要先進国の株式市場の動きを捉える基準として、広く認知されているものです。シティグループ世界国債インデックスとは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した債券指数で、世界主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額で加重平均し、指数化したものです。

## 【日本株式市場】

4月の日経平均株価は、日本経済の先行きへの楽観的な見方が後退したことなどから、前半は大きく下落しました。その後も欧州債務問題への不安が広がったことによる投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に下落基調が続き、前月末より563円安の9,520円で取引を終了しました。

## 【日本債券市場】

新発10年国債利回りは、序盤こそ上昇する局面も見られましたが、依然として欧州債務問題への不安が拭えていないことや市場が日銀による更なる金融緩和を期待していたことなどから、低下基調が続き、前月末比低下の0.8%台後半で月末をむかえました。

## 【外国株式市場】

NYダウは、雇用統計の結果などを受け軟調に推移しましたが、好調な企業業績に支えられ月末にかけて持ち直す動きがあり、前月末とほぼ同じ13,213ドルで取引を終了しました。独株式市場は、スペインを含む欧州各国の債務問題の再燃があり、前月末を下回り取引を終了しました。

## 【外国債券市場】

米10年国債利回りは、欧州債務問題だけではなく世界景気にも先行き不透明感が高まったことで月を通じて低下基調が続き、前月末を下回り月末をむかえました。独10年国債利回りは、欧州内での資金逃避先として選好される動きが強まり、前月末を下回り月末をむかえました。

## 【外国為替市場】

米ドルは、米国経済の先行きに対する楽観的な見方が後退したことなどから、円高基調が続き、前月末比円高の1ドル=81円台前半で月末をむかえました。ユーロは、欧州債務問題への不安感などから売られる動きが続き、前月末比円高の1ユーロ=107円台前半で月末をむかえました。

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
 ・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
 ・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。  
 したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

## 特別勘定(ファンド)グループ

### 特別勘定と投資対象の投資信託

特別勘定	運用資産				投資対象の投資信託	運用会社	資産配分(%)		資産合計 (百万円)
	株式		債券				投資信託	現預金 その他	
	日本	外国	日本	外国					
日本株式ファンド TMX	●				三菱UFJ 日本株アクティブファンドVA <愛称 ファーブル先生VA> *	三菱UFJ投信株式会社	96.0%	4.0%	1,079
日本株式ファンド KA	●				J・エクイティ VA *	国際投信投資顧問 株式会社	96.0%	4.0%	258
日本株式インデックス ファンド TMX	●				三菱UFJ トピックスインデックス ファンドVA *	三菱UFJ投信株式会社	96.0%	4.0%	1,582
日本株式インデックス ファンド225 KA	●				マイ・インデックス・オープン225 VA *	国際投信投資顧問 株式会社	96.0%	4.0%	5,109
外国株式インデックス ファンド TMX		●			三菱UFJ 外国株式ファンドVA *	三菱UFJ投信株式会社	96.6%	3.4%	1,562
世界債券ファンド KA			●	●	グローバル・ソブリン・ オープン VA *	国際投信投資顧問 株式会社	98.1%	1.9%	4,960
マネー MA			●		三菱 MRF (マネー・リザーブ・ファンド)	三菱UFJ投信株式会社	95.0%	5.0%	1,020

\* 適格機関投資家専用に設定される投資信託です。

### 投資信託の運用方針

投資対象の投資信託	運用方針
三菱UFJ 日本株アクティブファンドVA <愛称 ファーブル先生VA> *	日本株式に投資し、ボトムアップアプローチを基本としたアクティブ運用により、長期的に東証株価指数(TOPIX)を上回る投資成果をあげることを目指します。
J・エクイティ VA *	日本株式に分散投資を行い、企業本来の投資価値に比べ、現在の株価が割安と判断される銘柄に投資することにより、中長期的に日経平均株価を上回る投資成果をあげることを目指します。
三菱UFJ トピックスインデックス ファンドVA *	主に東京証券取引所第一部に上場する株式に投資し、TOPIX(東証株価指数)に連動する投資成果の獲得を目指します。
マイ・インデックス・オープン225 VA *	主に日経平均株価に採用されている銘柄に等株数投資を行い、信託財産の中長期的な成長を図ります。日経平均株価(日経225)の動きに連動する成果を目標として運用を行います。
三菱UFJ 外国株式ファンドVA *	主に日本を除く世界主要国の株式に投資し、MSCI コクサイ インデックス(除く日本 円換算ベース)に連動する投資成果の獲得を目指します。
グローバル・ソブリン・ オープン VA *	主に世界主要国のソブリン債券に分散投資し、シティグループ世界国債インデックス(含む日本、円ベース)を中長期的に上回る投資成果をあげることを目指します。
三菱 MRF (マネー・リザーブ・ファンド)	主に信用度が高く残存期間の短い日本国内外の公社債、CP等の短期金融商品に投資することによって、安定した収益の確保を目指します。

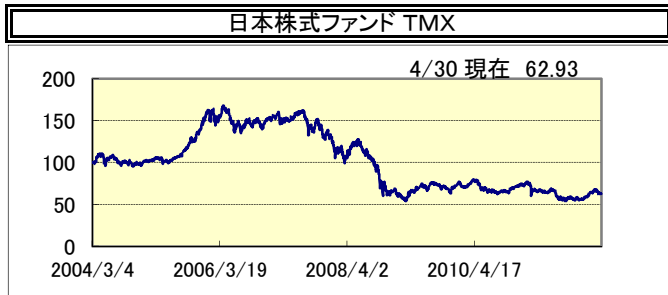
\* 適格機関投資家専用に設定される投資信託です。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

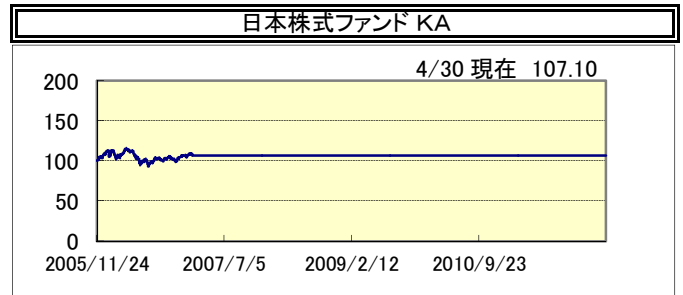
特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。

各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

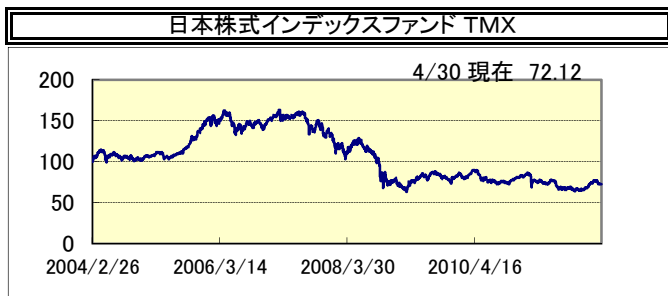
# 特別勘定 ユニットプライスと収益率の推移



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	-6.20%	7.15%	6.33%	-6.08%	-4.57%	-37.07%



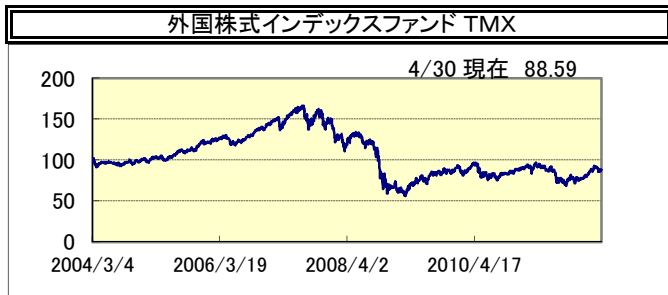
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	7.10%



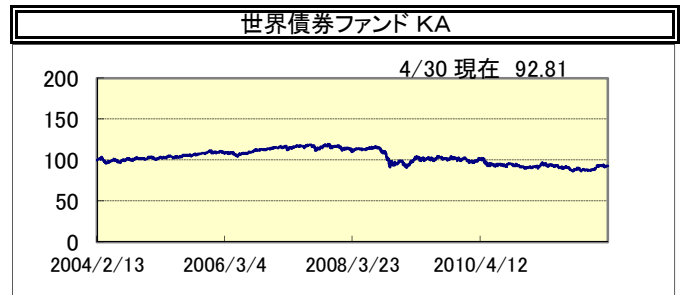
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	-5.82%	6.70%	5.04%	-5.54%	-5.16%	-27.88%



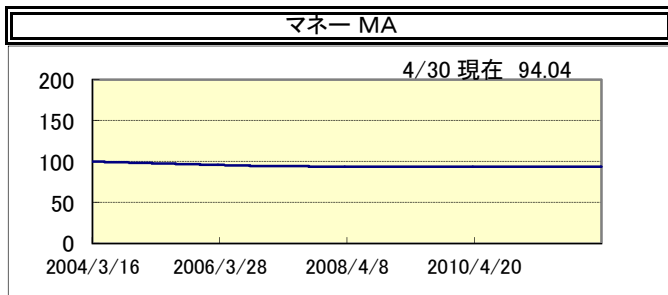
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	-5.51%	8.14%	5.49%	-3.73%	4.84%	-23.52%



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	-1.90%	10.93%	8.27%	-7.01%	22.54%	-11.41%



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	-0.47%	5.13%	2.77%	-3.23%	-8.82%	-7.19%



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	-5.96%

※特別勘定のユニットプライスは当初100で設定されております。

- 当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
- 特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
- 各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

## 【特別勘定名】 日本株式ファンド TMX

【特別勘定が投資する投資信託】  
三菱UFJ 日本株アクティブファンドVA (適格機関投資家限定)  
<愛称 ファーブル先生VA>  
【運用会社】  
三菱UFJ 投資株式会社

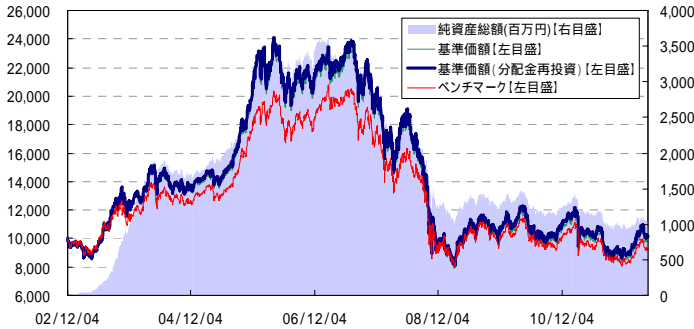
### 主要投資対象

日本の上場株式。主に三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

### 運用方針

日本株式に投資し、ボトムアップ・アプローチを基本としたアクティブ運用により、長期的に東証株価指数(TOPIX)を上回る投資成果をあげることを目指します。

### 設定来の運用実績



・基準価額、基準価額(分配金再投資)、ベンチマーク(東証株価指数(TOPIX))は設定日を10,000として指数化しています。  
・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率1.134%(税抜 1.08%))控除後の値です。  
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものととして計算しています。

### ファンド現況

	2012/4/27	前月末	前月末比
基準価額	9,799円	10,459円	-6.60%
純資産総額(百万円)	1.037	1.086	-5.0%

	基準価額	日付
設定来高値	23,647円	2006/4/7
設定来安値	7,939円	2009/3/10

### 騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-6.31%	7.97%	7.68%	-4.37%	1.63%	0.78%
ベンチマーク	-5.86%	6.49%	5.26%	-5.59%	-4.00%	-8.05%
差	-0.45%	1.48%	2.42%	1.21%	5.63%	8.83%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものととして計算しています。  
また、ファンドの騰落率と実際の投資利回りとは異なります。  
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

### 組入上位10業種

業種	ファンド	ベンチマーク
1 電気機器	35.37%	13.57%
2 卸売業	14.23%	5.59%
3 輸送用機器	10.85%	10.71%
4 銀行業	8.60%	9.50%
5 化学	6.00%	5.95%
6 小売業	3.53%	4.32%
7 不動産業	2.67%	2.53%
8 情報・通信業	2.42%	6.27%
9 機械	2.38%	5.17%
10 医薬品	1.77%	4.78%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

### ファンドマネジャーコメント

4月の国内株式市況は、東証株価指数(TOPIX)が前月比5.86%の下落となりました。月間ファンド騰落率は6.31%の下落となり、ベンチマークである東証株価指数を0.45%下回る結果となりました。セクター別パフォーマンスは、電気・ガス業や保険業のアンダーウェイト(投資比率を基準となる配分比率より少なくすること)などがプラス寄与しましたが、電気機器のオーバーウェイト(投資比率を基準となる配分比率より多くすること)、食料品のアンダーウェイトなどがマイナス影響となりました。個別銘柄では、京セラ、日立製作所などがプラス寄与しましたが、NEC、凸版印刷などがマイナスに影響しました。当面の国内株式市況は緩やかに上昇するとみています。欧州財政問題は未だ抜本的な解決には至っておらず引き続き注意が必要ですが、政策当局による金融安全網の整備が進んでいることなどから影響は限定的とみています。一方、先進国、新興国双方の金融政策は依然として緩和方向にあります。また、日銀は金融緩和姿勢を強めており、円安圧力が継続すると思われる。こうした金融環境や為替環境は国内株式市況の上昇要因になるとみています。さらに、PBR(株価純資産倍率)が他の主要国株式に比べて割安と考えられる水準であることや大規模な補正予算の執行を通じて国内景気が持ち直しの方向にあることも株価の上昇要因です。以上のことから、国内株式市況は緩やかに上昇するとみています。当ファンドとしては、徹底した企業分析を通じて株主価値を見極め、企業が事業から継続してキャッシュを生み出す能力が高く、株主価値が株価を上回ることを考える銘柄への選別投資を行う方針です。

・東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場する国内株銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の動向を表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。  
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

### 商品概要

主要投資対象	三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券 (日本の株式に直接投資することもあります。)
運用方針	三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、長期的に安定した信託財産の成長をはかることを目標として運用を行います。 三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンドは、わが国の株式を主要投資対象とします。 主に三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券に投資しますが、わが国の株式に直接投資することもあります。 株式以外への資産の投資は、原則として信託財産総額の50%以下とします。
設定日	2002年12月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年1月10日(休業日の場合、翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し、年率1.134%(税抜 1.08%)

### 運用資産構成

	2012/4/27	前月末	前月末比
実質国内株式組入比率	98.00%	97.41%	0.58%
内 現物	98.00%	97.41%	0.58%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%
短期金融資産	2.00%	2.59%	-0.58%

・比率は純資産総額に対する割合です。

### 分配金実績(税引前)

	直前期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2012/1/10	2011/1/11	2010/1/12	2009/1/13	2008/1/10	2007/1/10	
分配金	0円	0円	100円	0円	0円	0円	400円

### 組入上位15銘柄

(組入銘柄数: 91銘柄)

銘柄	業種	ファンド	ベンチマーク
1 住友商事	卸売業	5.02%	0.60%
2 トヨタ自動車	輸送用機器	4.65%	3.90%
3 日立製作所	電気機器	4.26%	1.07%
4 ケヤン	電気機器	4.01%	2.08%
5 三井物産	卸売業	3.46%	0.97%
6 三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.45%	2.63%
7 三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.95%	1.76%
8 京セラ	電気機器	2.52%	0.60%
9 豊田通商	卸売業	2.51%	0.16%
10 ホンダ	輸送用機器	2.50%	2.23%
11 リコー	電気機器	2.30%	0.20%
12 三菱商事	卸売業	2.08%	1.14%
13 日本電産	電気機器	2.00%	0.36%
14 NEC	電気機器	1.89%	0.18%
15 富士通	電気機器	1.74%	0.34%

・比率は純資産総額に対する割合です。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

日本株式ファンド KA

【特別勘定が投資する投資信託】

J・エクイティ V/A (適格機関投資家専用)

【運用会社】

国際投信投資顧問株式会社

## 主要投資対象

日本の上場株式。主にJ・エクイティ マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

## 運用方針

日本株式に分散投資を行い、企業本来の投資価値に比べ、現在の株価が割安と判断される銘柄に投資することにより、中長期的に日経平均株価を上回る投資成果をあげることを目指します。

## ◆基準価額、純資産総額

基準価額(円)	9,219
純資産総額(百万円)	248.4

## ◆資産構成比

当ファンドの純資産総額構成比率

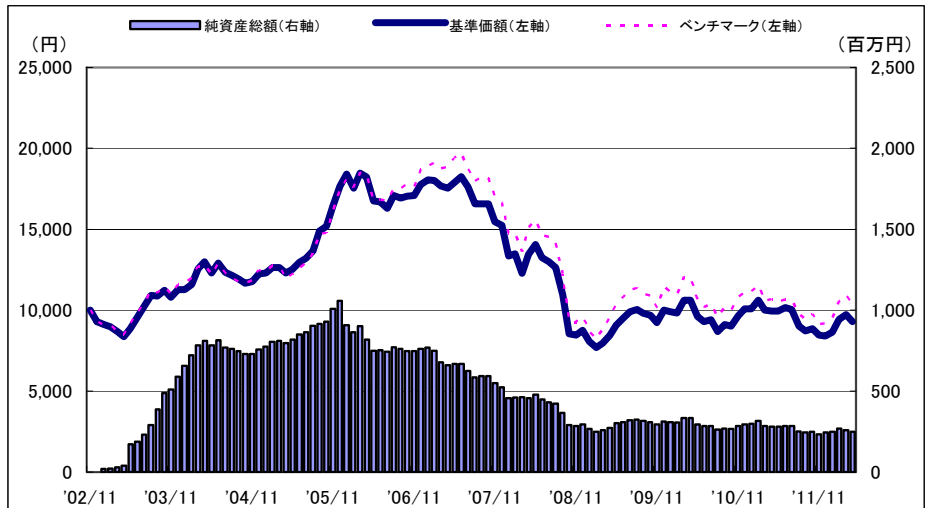
マザーファンド組入	99.5%
現金等	0.5%
合計	100.0%

マザーファンドの純資産総額構成比率

株式	東証1部	86.8%
	東証2部	0.3%
	ジャスダック	5.4%
	その他市場	4.9%
株式先物		0.0%
株式合計		97.5%
現金等		2.5%
合計		100.0%

※株式合計は実質株式組入比率です。

## ◆基準価額の推移グラフ



※基準価額(課税前分配金再投資換算基準価額)、ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。出所)日本経済新聞、国際投信投資顧問

## ◆ファンド(課税前分配金再投資換算基準価額)とベンチマークの騰落率

	1カ月	3カ月	6カ月	1年間	3年間	5年間	設定来
ファンド	-4.5%	7.4%	5.0%	-6.6%	10.3%	-47.0%	-7.1%
ベンチマーク	-5.6%	8.2%	5.9%	-3.3%	7.8%	-45.3%	3.3%
差異	1.1%	-0.7%	-0.9%	-3.2%	2.4%	-1.7%	-10.4%

※騰落率は、年率換算していません。※基準価額は信託報酬控除後のものです。※「課税前分配金再投資換算基準価額」は、この投資信託の公表している基準価額に、各収益分配金をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、公表されている基準価額とは異なります。※「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。

## ◆株式組入上位10業種

業種	ファンド ウェイト	ベンチマーク ウェイト
(1) 電気機器	18.5%	21.5%
(2) 小売業	15.9%	10.5%
(3) 化学	13.1%	6.4%
(4) 情報・通信業	8.9%	8.7%
(5) 輸送用機器	7.2%	7.0%
(6) 銀行業	5.5%	1.4%
(7) サービス業	5.3%	2.7%
(8) 卸売業	4.1%	3.0%
(9) ゴム製品	3.7%	1.0%
(10) 機械	3.5%	5.0%

※ファンドウェイトはマザーファンドの対純資産構成比率です。

※ベンチマークウェイトは日経平均株価の構成比です。

## ◆株式組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 97)

銘柄名	ファンド ウェイト	ベンチマーク ウェイト
(1) ソフトバンク	4.6%	3.0%
(2) プリヂストン	3.7%	0.8%
(3) セブン&アイ・ホールディングス	3.7%	1.0%
(4) 日立化成工業	3.1%	0.0%
(5) 三井住友フィナンシャルグループ	3.0%	0.1%
(6) ファミリーマート	2.9%	0.0%
(7) ファナック	2.7%	5.7%
(8) 味の素	2.7%	0.4%
(9) 住友ベークライト	2.7%	0.0%
(10) イビデン	2.7%	0.0%

※ファンドウェイトはマザーファンドの対純資産構成比率です。

※ベンチマークウェイトは日経平均株価の構成比です。

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
 ・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
 ・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
日本株式インデックスファンド TMX

【特別勘定が投資する投資信託】  
三菱UFJトピックスインデックスファンドVA(適格機関投資家限定)

【運用会社】  
三菱UFJ投信株式会社

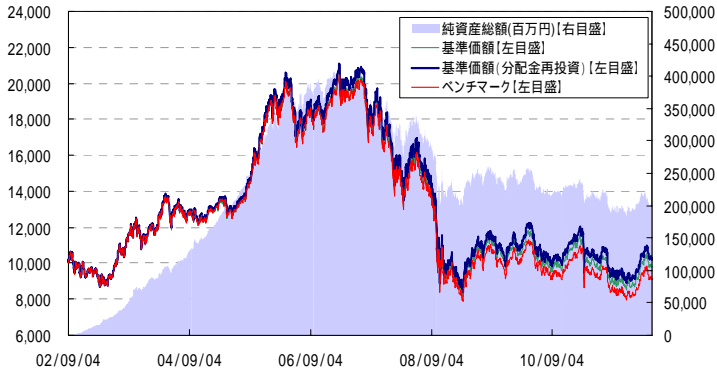
## 主要投資対象

東京証券取引所第一部に上場する株式。主に三菱UFJトピックスインデックスマザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

## 運用方針

主に東京証券取引所第一部に上場する株式に投資し、TOPIX(東証株価指数)に連動する投資成果の獲得を目指します。

## 設定来の運用実績



・基準価額、基準価額(分配金再投資)、ベンチマークは設定日を10,000として指数化しています。  
・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.3675%(税抜 0.35%))控除後の値です。  
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

## ファンド現況

	2012/4/27	前月末	前月末比
基準価額	9,782円	10,395円	-613円
純資産総額(百万円)	199,756	211,847	-12,090

	基準価額	日付
設定来高値	20,529円	2007/2/26
設定来安値	8,161円	2009/3/12

## 騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-5.90%	7.54%	6.40%	-3.71%	1.07%	2.28%
ベンチマーク	-5.86%	6.49%	5.26%	-5.59%	-4.00%	-9.26%
差	-0.04%	1.05%	1.13%	1.87%	5.07%	11.54%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。  
また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りは異なります。  
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

## 組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	13.57%	13.57%
2	輸送用機器	10.71%	10.71%
3	銀行業	9.50%	9.50%
4	情報・通信業	6.27%	6.27%
5	化学	5.96%	5.95%
6	卸売業	5.59%	5.59%
7	機械	5.18%	5.17%
8	医薬品	4.78%	4.78%
9	小売業	4.33%	4.32%
10	陸運業	3.90%	3.90%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

## 商品概要

主要投資対象	三菱UFJトピックスインデックスマザーファンド受益証券(日本の株式に直接投資することもあります。)
運用方針	三菱UFJトピックスインデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク(東証株価指数(TOPIX))に連動する投資成果を目指して運用を行います。 三菱UFJトピックスインデックスマザーファンドは、日本の株式を主要投資対象とします。 主に三菱UFJトピックスインデックスマザーファンド受益証券に投資しますが、日本の株式に直接投資することもあります。 株式以外への資産の投資は、原則として信託財産総額の50%以下とします。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日(休業日の場合、翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.3675%(税抜 0.35%)

## 運用資産構成

	2012/4/27	前月末	前月末比
実質国内株式組入比率	100.71%	99.71%	1.00%
内 現物	98.93%	97.76%	1.17%
内 先物	1.78%	1.94%	-0.17%

・比率は純資産総額に対する割合です。

## 分配金実績(税引前)

	直前期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2012/2/20	2011/2/21	2010/2/22	2009/2/20	2008/2/20	2007/2/20	
分配金	0円	100円	100円	0円	0円	100円	600円

## 組入上位15銘柄

(組入銘柄数: 1612 銘柄)

	銘柄	業種	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	輸送用機器	3.86%	3.90%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.61%	2.63%
3	ホンダ	輸送用機器	2.20%	2.23%
4	キヤノン	電気機器	2.05%	2.08%
5	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.74%	1.76%
6	日本電信電話	情報・通信業	1.48%	1.50%
7	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.45%	1.47%
8	ファナック	電気機器	1.27%	1.29%
9	武田薬品工業	医薬品	1.23%	1.25%
10	三菱商事	卸売業	1.13%	1.14%
11	日立製作所	電気機器	1.06%	1.07%
12	コマツ	機械	1.02%	1.03%
13	NTTドコモ	情報・通信業	1.00%	1.01%
14	JT	食料品	0.99%	1.00%
15	ソフトバンク	情報・通信業	0.97%	0.98%

・比率は純資産総額に対する割合です。

東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場する国内株銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の動向を表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。  
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

日本株式インデックスファンド225 KA

【特別勘定が投資する投資信託】

マイ・インデックス・オープン225 VA(適格機関投資家専用)

【運用会社】

国際投信投資顧問株式会社

## 主要投資対象

日本の上場株式。主にマイ・インデックス・オープン225 マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

## 運用方針

主に日経平均株価に採用されている銘柄に等株数投資を行い、信託財産の中長期的な成長を図ります。日経平均株価(日経225)の動きに連動する成果を目標として運用を行います。

## ◆基準価額、純資産総額

基準価額(円)	11,061
純資産総額(百万円)	4,909.6

## ◆資産構成比

当ファンドの純資産総額構成比率

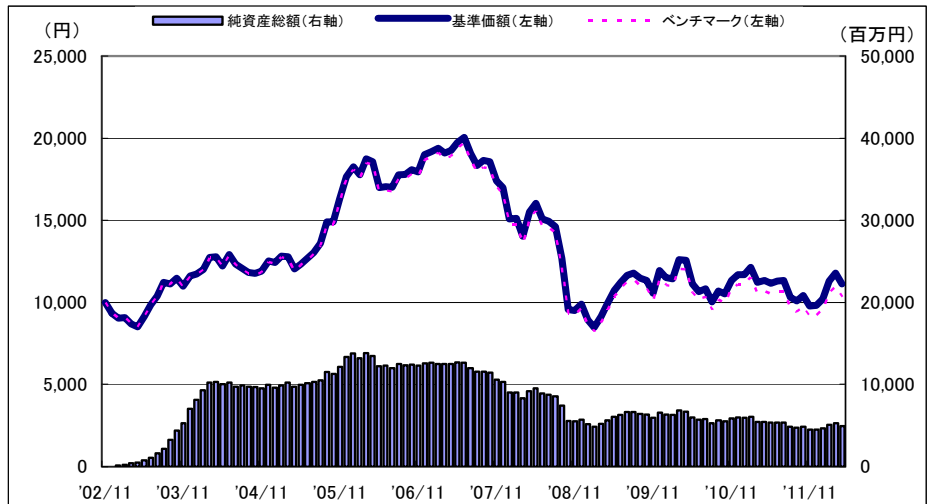
マザーファンド組入	99.9%
現金等	0.1%
合計	100.0%

マザーファンドの純資産総額構成比率

株式	東証1部	95.8%
	その他市場	0.0%
株式先物		4.1%
株式合計		99.9%
現金等		4.2%

※株式合計は実質株式組入比率です。

## ◆基準価額の推移グラフ



※基準価額(課税前分配金再投資換算基準価額)、ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

出所)日本経済新聞、国際投信投資顧問

## ◆ファンド(課税前分配金再投資換算基準価額)とベンチマークの騰落率

	1カ月	3カ月	6カ月	1年間	3年間	5年間	設定来
ファンド	-5.6%	9.0%	6.8%	-1.8%	11.9%	-42.1%	11.4%
ベンチマーク	-5.6%	8.2%	5.9%	-3.3%	7.8%	-45.3%	3.3%
差異	0.0%	0.9%	0.9%	1.5%	4.1%	3.2%	8.1%

※騰落率は、年率換算していません。※基準価額は信託報酬控除後のものです。※「課税前分配金再投資換算基準価額」は、この投資信託の公表している基準価額に、各収益分配金をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、公表されている基準価額とは異なります。※「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。本件商品を日本経済新聞社および日本経済新聞デジタルメディアが保証するものではありません。また、日本経済新聞社および日本経済新聞デジタルメディアは日経平均株価の内容を変えたり公表を停止する権利を有しています。

## ◆株式組入上位10業種

業種	ファンド ウェイト	ベンチマーク ウェイト
(1) 電気機器	20.6%	21.5%
(2) 小売業	10.0%	10.5%
(3) 情報・通信業	8.4%	8.7%
(4) 輸送用機器	6.7%	7.0%
(5) 医薬品	6.2%	6.5%
(6) 化学	6.1%	6.4%
(7) 機械	4.7%	5.0%
(8) 食料品	4.3%	4.4%
(9) 精密機器	3.2%	3.3%
(10) 卸売業	2.9%	3.0%

※ファンドウェイトはマザーファンドの対純資産総額比率です。

※ベンチマークウェイトは日経平均株価の構成比です。

## ◆株式組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 225)

銘柄名	ファンド ウェイト	ベンチマーク ウェイト
(1) ファーストリテイリング	7.2%	7.5%
(2) ファナック	5.5%	5.7%
(3) 京セラ	3.2%	3.3%
(4) ソフトバンク	2.9%	3.0%
(5) 本田技研工業	2.3%	2.4%
(6) キヤノン	2.2%	2.3%
(7) KDDI	2.1%	2.2%
(8) 信越化学工業	1.9%	2.0%
(9) 東京エレクトロン	1.8%	1.9%
(10) TDK	1.7%	1.8%

※ファンドウェイトはマザーファンドの対純資産総額比率です。

※ベンチマークウェイトは日経平均株価の構成比です。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
 ・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
 ・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
外国株式インデックスファンド TMX

【特別勘定が投資する投資信託】  
三菱UFJ 外国株式ファンドVA (適格機関投資家限定)

【運用会社】  
三菱UFJ投信株式会社

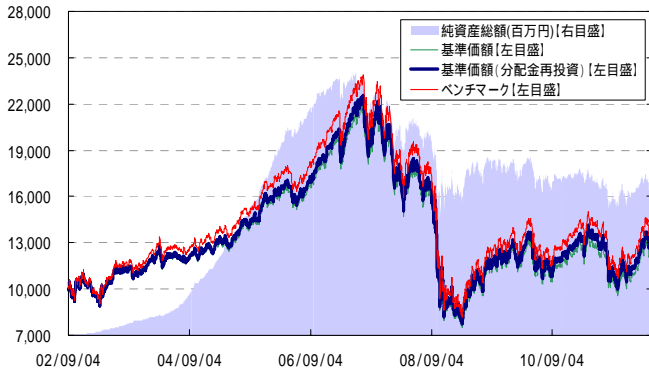
## 主要投資対象

日本を除く世界主要国の株式。主に三菱UFJ 外国株式マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

## 運用方針

主に日本を除く世界主要国の株式に投資し、MSCI コクサイ インデックス(除く日本 円換算ベース)に連動する投資成果の獲得を目指します。

## 設定来の運用実績



・基準価額、基準価額(分配金再投資)、ベンチマークは設定日を10,000として指数化しています。  
・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.4725%(税抜 0.45%))控除後の値です。  
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

## 商品概要

<b>主要投資対象</b>	三菱UFJ 外国株式マザーファンド受益証券 (外国の株式に直接投資することもあります。)
<b>運用方針</b>	三菱UFJ 外国株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク(MSCIコクサイ インデックス(除く日本 円換算ベース))に連動する投資成果を目指して運用を行います。 三菱UFJ 外国株式マザーファンドは、日本を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。 日本を除く世界主要国の株式に直接投資することもできます。 外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市況動向等の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。
<b>設定日</b>	2002年9月4日
<b>信託期間</b>	無期限
<b>決算日</b>	毎年2月20日(休業日の場合、翌営業日)
<b>信託報酬</b>	純資産総額に対し、年率0.4725%(税抜 0.45%)

## ファンド現況

	2012/4/27	前月末	前月末比
<b>基準価額</b>	12,550円	12,785円	-235円
<b>純資産総額(百万円)</b>	162,870	166,038	-3,168

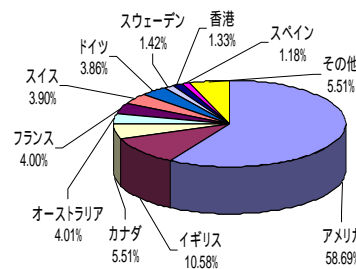
	基準価額	日付
<b>設定来高値</b>	21,932円	2007/7/20
<b>設定来安値</b>	7,540円	2009/3/10

## 騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
<b>ファンド</b>	-1.84%	11.75%	9.46%	-5.49%	31.21%	31.03%
<b>ベンチマーク</b>	-1.58%	12.00%	9.44%	-4.82%	32.28%	39.66%
<b>差</b>	-0.26%	-0.25%	0.03%	-0.67%	-1.07%	-8.63%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。  
また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りは異なります。  
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

## 国別配分



・比率は現物株式評価額に対する割合です。  
・国名は投資対象銘柄の主要取引所国を表しています。

## 組入上位10業種

業種	比率
1 エネルギー	11.92%
2 医薬品・バイオテック・ライフ	7.84%
3 資本財	7.46%
4 銀行	7.33%
5 素材	7.14%
6 食品・飲料・タバコ	7.09%
7 ソフトウェア・サービス	6.14%
8 テクノロジ・ハードウェア・機器	5.15%
9 各種金融	4.63%
10 保険	4.04%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

## 運用資産構成

	2012/4/27	前月末	前月末比
<b>実質外国株式組入比率</b>	99.91%	99.69%	0.21%
<b>内 現物</b>	96.96%	97.02%	-0.06%
<b>内 先物</b>	2.95%	2.67%	0.27%

・比率は純資産総額に対する割合です。  
・REITの組入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

## 分配金実績(税引前)

	直前期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
<b>決算日</b>	2012/2/20	2011/2/21	2010/2/22	2009/2/20	2008/2/20	2007/2/20	
<b>分配金</b>	0円	100円	100円	0円	0円	100円	600円

## 組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 1247 銘柄)

銘柄	国名	業種	ファンド	ベンチマーク
1 APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェア・機器	2.45%	2.53%
2 EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	1.79%	1.85%
3 MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.05%	1.09%
4 INTEL BUSINESS MACHINES CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.05%	1.08%
5 CHEVRON CORP	アメリカ	エネルギー	0.92%	0.95%
6 GENERAL ELECTRIC CO	アメリカ	資本財	0.90%	0.93%
7 NESTLE SA-REG	スイス	食品・飲料・タバコ	0.87%	0.90%
8 AT&T INC	アメリカ	電気通信サービス	0.84%	0.86%
9 PROCTER & GAMBLE CO/THE	アメリカ	家庭用品・パーソナル用品	0.80%	0.82%
10 PFIZER INC	アメリカ	医薬品・バイオテック・ライフ	0.77%	0.79%

・比率は純資産総額に対する割合です。  
・国名は投資対象銘柄の主要取引所国を表しています。

・MSCIコクサイ インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要国で構成されています。MSCIコクサイ インデックス(除く日本 円換算ベース)は、MSCIコクサイ インデックス(除く日本 米ドルベース)をもとに、三菱UFJ投信株式会社が計算したものです。また、MSCIコクサイ インデックスはMSCI Inc.の財産であり、「MSCI」はMSCI Inc.のサービスマークです。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。  
特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。  
各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。  
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
世界債券ファンド KA

【特別勘定が投資する投資信託】  
グローバル・ソブリン・オープン VA (適格機関投資家専用)

【運用会社】  
国際投信投資顧問株式会社

## 主要投資対象

日本を含む世界各国のソブリン債券(各国政府や政府機関が発行する債券)。主にグローバル・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

## 運用方針

主に世界主要国のソブリン債券に分散投資し、シティグループ世界国債インデックス(含む日本、円ベース)を中長期的に上回る投資成果をあげることをめざします。

## ◆基準価額、純資産総額

基準価額(円)	11,719
純資産総額(百万円)	9,850.7

## ◆資産構成比

当ファンドの純資産総額構成比率

マザーファンド組入	99.7%
現金+現先+その他	0.3%
合計	100.0%

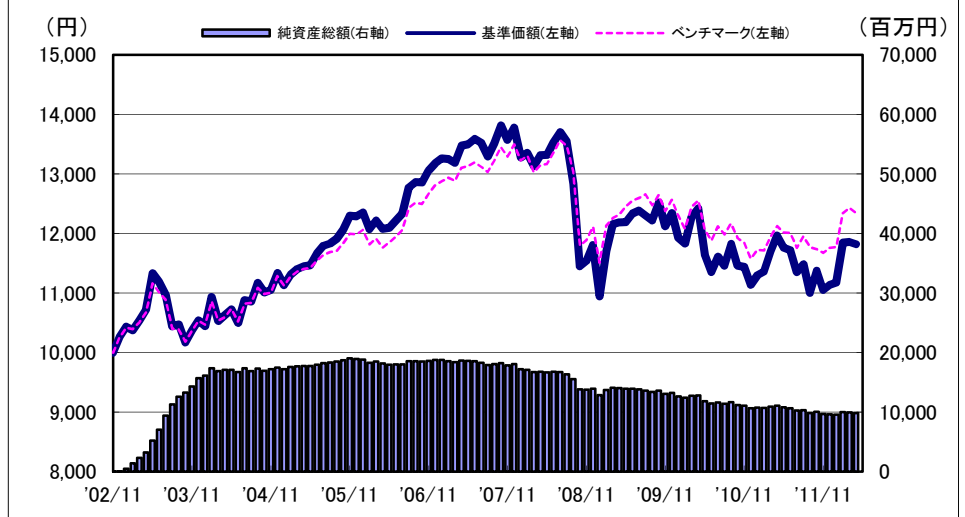
マザーファンドの純資産総額構成比率

債券合計	98.7%
現金+現先+その他	1.3%
合計	100.0%

## ◆ポートフォリオ特性

	マザーファンド	ベンチマーク
平均残存年数(年)	8.7	8.3
修正デュレーション	6.8	6.7
平均最終利回り	2.3%	1.6%

## ◆基準価額の推移グラフ



※基準価額(課税前分配金再投資換算基準価額)、ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。出所) Bloomberg、国際投信投資顧問

## ◆ファンド(課税前分配金再投資換算基準価額)とベンチマークの騰落率

	1カ月	3カ月	6カ月	1年間	3年間	5年間	設定来
ファンド	-0.3%	5.8%	3.9%	-1.2%	-3.0%	-12.3%	18.2%
ベンチマーク	-0.7%	4.8%	5.2%	1.8%	0.2%	-5.8%	23.4%
差異	0.4%	0.9%	-1.3%	-3.0%	-3.2%	-6.5%	-5.2%

※騰落率は、年率換算していません。騰落率は、月次の収益率より算出しています。※基準価額は信託報酬除後のものです。※「課税前分配金再投資換算基準価額」は、この投資信託の公表している基準価額に、各収益分配金(課税前)をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、公表されている基準価額とは異なります。※ベンチマークは基準価額との関連を考慮して、前営業日の値を用いています。※シティグループ世界国債インデックスは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクの開発したものです。※上記のベンチマークは、シティグループ世界国債インデックス・データ(出所:Bloomberg)に基づき、設定日(2002年11月29日)の値を10,000として国際投信投資顧問が指数化し計算したものです。

## ◆組入通貨配分比率

通貨	ウェイト
USドル	21.4%
ユーロ	11.8%
英ポンド	3.3%
日本円	10.0%
その他	53.5%

## ◆残存期間別構成比率

残存期間	ウェイト
3年未満	14.7%
3~5年	14.3%
5~7年	16.3%
7~10年	29.3%
10年以上	25.4%

## ◆債券組入上位10銘柄

銘柄	ウェイト	通貨	クーポン	残存年数
(1) ノルウェー国債	3.7%	ノルウェー クローネ	5.000%	3.0
(2) カナダ国債	3.5%	カナダドル	5.750%	17.1
(3) ドイツ国債	3.2%	ユーロ	5.500%	18.7
(4) カナダ国債	3.2%	カナダドル	5.750%	21.1
(5) アメリカ国債	3.0%	USドル	2.000%	9.6
(6) スウェーデン国債	2.7%	スウェーデン クローナ	5.000%	8.6
(7) カナダ国債	2.4%	カナダドル	5.000%	2.1
(8) 欧州投資銀行(EIB)	2.4%	豪ドル	6.500%	7.3
(9) オーストラリア国債	2.3%	豪ドル	5.750%	9.0
(10) アメリカ国債	2.2%	USドル	8.750%	8.3

※ウェイトはマザーファンドの対純資産総額比率です。

※ウェイトはマザーファンドの対純資産総額比率です。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

# 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】  
マネー MA

【特別勘定が投資する投資信託】  
三菱 MRF(マネー・リザーブ・ファンド)

【運用会社】  
三菱UFJ投信株式会社

## 主要投資対象

国内外の公社債、コマーシャル・ペーパーを主要投資対象とします。

## 運用方針

主に信用度が高く残存期間の短い日本国内外の公社債、CP等の短期金融商品に投資することによって、安定した収益の確保を目指します。

## ファンド概況

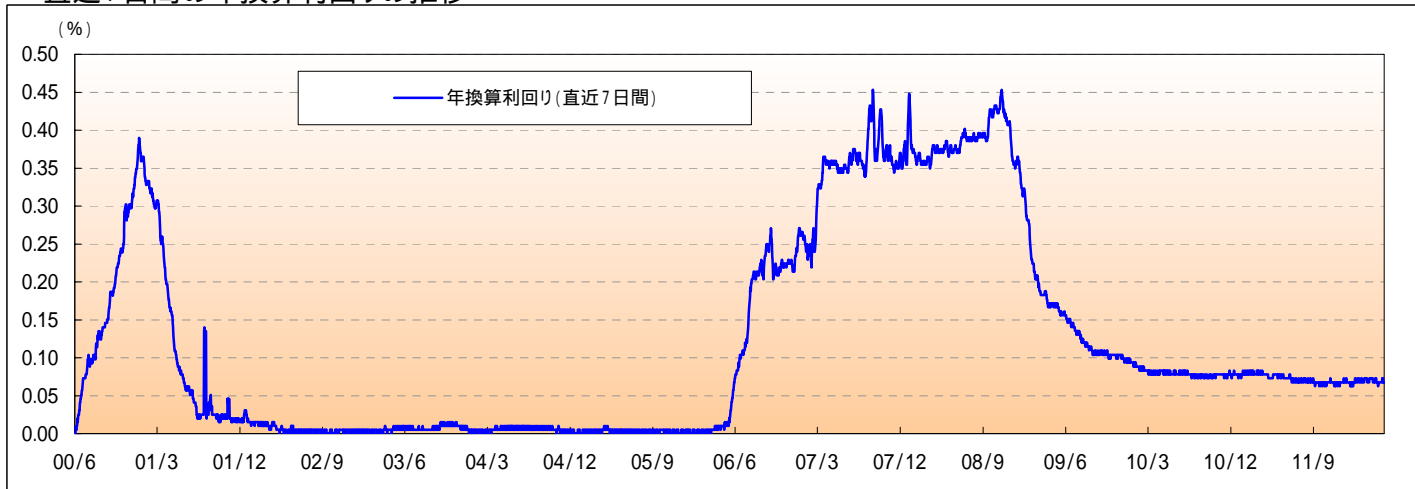
	2012年4月末	2012年3月末
基準価額	10,000円	10,000円
純資産総額(百万円)	36,186	35,651
組入銘柄数	14銘柄	13銘柄
実質債券組入比率	95.33%	91.15%
内 現物	95.33%	91.15%
内 先物	0.00%	0.00%
短期金融資産	4.67%	8.85%
平均残存日数	36.13日	32.22日

## ファンドの特色

信用度が高く、残存期間の短い内外の公社債およびコマーシャル・ペーパーを中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行います。

・基準価額は、信託報酬(信託元本の額に対して年率1.0%以内)控除後のものです。  
・比率は純資産総額に対する割合です。  
・決算日の基準価額が1口当たり1円を下回っている場合には、追加設定は行いません。

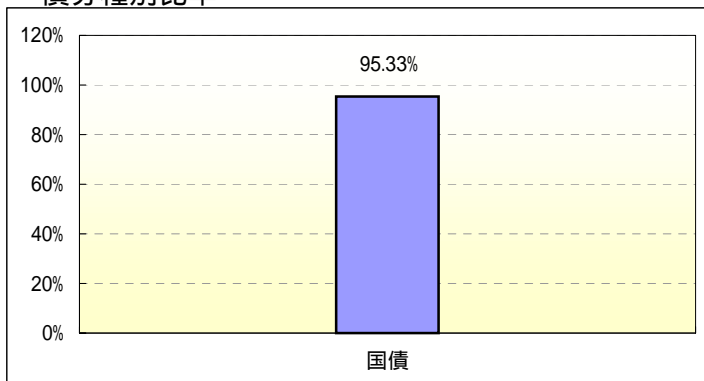
## 直近7日間の年換算利回りの推移



## 組入上位10銘柄

	銘柄	比率
1	第264回国庫短期証券	23.49%
2	第270回国庫短期証券	17.96%
3	第260回国庫短期証券	5.53%
4	第262回国庫短期証券	5.53%
5	第275回国庫短期証券	5.53%
6	第255回国庫短期証券	4.15%
7	第257回国庫短期証券	4.15%
8	第261回国庫短期証券	4.14%
9	第265回国庫短期証券	4.14%
10	第268回国庫短期証券	4.14%

## 債券種別比率



・比率は純資産総額に対する割合です。(一部買現先を含みます。)

・比率は純資産総額に対する割合です。(一部買現先を含みます。)

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。

・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。

したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。